

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年3月3日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人市原福社会	特別養護老人ホームふるさと苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベットシステム 特徴：ベットに内蔵したセンサーが荷重の変化を解析することで様々な動作を判別可能。従来のマット式センサーと比較してより正確な検知判定が可能となる。	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月19日	14台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  入居者の危険な状態をすばやく正確に検知できる見守りシステムを導入し、入居者が毎日使用。事故件数の減少を図っている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  既存設置のマット式センサーによっておこる誤報による介護従事者の駆けつけ回数が減り、 <u>介護者の負担軽減</u> となる。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年3月23日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 松栄会	特別養護老人ホーム ひまわりの丘(従来型)	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	見守り支援ベッドシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月5日	10台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  特別養護老人ホームひまわりの丘（従来型）の居室にて、令和3年3月5日より導入して、見守り支援ベッドシステムを活用し、より一層、 <u>夜間の介護職員の軽減</u> に役立っています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  ①見守り支援ベッドの導入によりベッド上での転落等の事故を未然に防ぐことができた ②利用者の離床のタイミングにあわせて、見守りや介護が行えるため、職員の精神的負担が少し緩和された ③見守り支援ベッド支援システムが導入25台/50人中なので、 <u>夜間の介護職員の負担が50%の解消</u> ができた。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  ①見守り支援ベッドを導入しているベッドと導入していないベッドがあるため、50人中25台で(50%)導入なので、まだ全ベッドではなく、フルに対応できないのが、不都合な点である。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 4月 5日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 寿陽会	北総長寿苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	見守りベットシステム一式	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月18日	10台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。		
主に夜間帯に使用。ベッド上での動きを検知することにより、ベッドからの転落、またはベッドからの立ち上がりによる転倒等を未然に防ぐことを目的としています。個々の利用者の状況に合わせ、起き上がり、端座位、立ち上がり、機械の反応時間、を設定しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。		
マット・ベッドサイドの接触型センサーではベッドの片側しか機械で検知できないが、見守りベッドであれば、ベッド上全体の動きを検知できる。よって、マット・ベッドサイドの接触型センサーよりも事故の減少につなげることができ、巡回業務の業務負担の軽減を図ることが出来る。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。		
ベッドで設定できる体重よりも低い利用者に関しては、動きが検知できない事がある。また、センサーの電源が入っているか一目でわかりづらいため、利用者臥床時につけ忘れてしまうと次の巡回時まで気づけないことがある。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年3月3日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人市原福祉会	ショートステイサービス ふるさと苑	老人短期入所施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベットシステム 特徴：ベットに内蔵したセンサーが荷重の変化を解析することで様々な動作を判別可能。従来のマット式センサーと比較してより正確な検知判定が可能となる。	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月19日	6台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  入居者の危険な状態をすばやく正確に検知できる見守りシステムを導入し、入居者が毎日使用。事故件数の減少を図っている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  既存設置のマット式センサーによっておこる誤報による介護従事者の駆けつけ回数が減り、介護者の負担軽減となる。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 4月 5日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 透友会	特別養護老人ホーム有楽苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月16日	5台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 導入させていただいたベッドは、多動で居室での転倒リスクが高いと思われる方に利用させていただいています。導入日からすべての台数を使用しています。 夜間の職員が少ない時間に転倒予防として見守りのセンサーを作動させる事が多いです。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 介護職員の不安の軽減等、間接的な効果はすでに出ているようです。 すでに同じものを数台使用しており、さらに今回台数が増えてきて夜間の転倒・転落事故は導入前に比べると未然に防げているケースが少なくないと感じます。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特にないです。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 4月 5日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 透友会	特別養護老人ホーム 有楽苑 (ユニット)	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月16日	5台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 導入された日からすべて使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 同補助金を利用して、同じベッドを導入しているので職員が使用することに慣れて いるのは良い点でした。 いろいろな設定でご利用者に合わせた使用方法が選べ、ご利用者も少し動いたら職員が来るということもなく、職員も『ここまで動いたら通知してほしい』というニーズも叶うので使いやすいとの声があります。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 特にありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3 年 4 月 10 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 壮健会	特別養護老人ホーム さくらの丘	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
①見守り ②見守り機器の導入に伴う通信環境整備	①ベッド (エスパシアシリーズ KA-N1720G) ②Wi-Fi 機器の設置	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3 年 1 月 25 日	① 12 台 ② 1 式	
【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】 既存棟及び増築棟 (令和3年2月1日事業開始) において、全ての機器を毎日使用している。		
【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】 入居者の動きを早期に把握し、適切な対応を行うことで、以下の効果が出ている。 ・入居者の転倒、転落の予防。 ・見守りベッド対象者以外の入居者の見守り強化。 ・夜勤時間帯など、職員が少ない時間帯での効率的な業務の遂行。 ・介護ロボットでの見守りを行うことにより、夜間の入居者への定時巡回を減らし、睡眠環境を確保できる。		
【介護ロボットの不都合な点】 今のところ、特にありません		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 4月 7日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人旭福社会	特別養護老人ホーム やすらぎ園 (ユニット型)	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム KA-N1570B NU-200	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 26日	8台	
【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】 認知症の方で夜間帯に不眠等の症状があり、ベッドから降りようとする時に転落、転倒防止。また居室から出て自室に戻ることができない方に対して使用している。		
【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】 今までは居室内の様子がわかりにくく、発見が遅れてしまうことがあったが、センサーベッドを使用することで早期の発見、対応が可能になり事故のリスク軽減や認知症の方の見守りが可能になっている。センサーが反応し、ナースコールを通して教えてくれるため直ぐに駆けつけることができ、職員の見守りの回数も減り負担軽減につながっている。特に夜間の居室内の様子はわかりにくい為、ベッドセンサーの使用は有効的だと思われる。		
【介護ロボットの不都合な点】 現時点で不都合な点はありません		



(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 4月 7日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人旭福社会	地域密着型介護老人福祉施設 第二やすらぎ園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム KA-N1580A NU-18B0	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 26日	6台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 夜間帯に自らトイレに行こうとする方で車椅子への移乗時の転落、転倒防止。また歩行不安定の方、認知症のある方の見守り強化の為、毎日使用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ベッドから車椅子への移乗時の転落や転倒。歩行不安定の方に対して使用することで、今までは居室内の様子がわかりにくく、事故のリスクが高く、巡回も対象者によっては30分毎に行い事故防止を行っていたが、職員の負担が多い状況であった。転倒リスクの高い方、認知症の方の見守りもセンサーベッドを使用することで起き上がった時点でセンサーが反応し、ナースコールを通して教えてくれるため直ぐに駆けつけることができ事故防止や見守り強化に効果がでていいる。また職員の見守りの回数や夜間帯の不安も減り負担軽減につながっている。特に夜間の居室内の様子はわかりにくい為、ベッドセンサーの使用は有効的だと思われる。		
【介護ロボットの不都合な点】 現時点で不都合な点はありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 4月 7日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人旭福社会	特別養護老人ホーム やすらぎ園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム KA-N1570A NU-1610	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 26日	17台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ・ベッドからの転落や転倒の危険性が高い利用者、認知症があり夜間に多動行動がみられる方に使用している。使用頻度は特に夜間の使用が多く、場合によっては終日センサーを稼働させている場合もある。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ベッドから車椅子への移乗時の転落や転倒。歩行不安定の方に対して使用することで、今までは居室内の様子がわかりにくいため事故のリスクが高かった。導入前は巡回も対象者（認知症の方）によっては5～30分毎に行い事故防止を行っていたが、職員の負担が多い状況であった。 センサーベッドを使用することで起き上がった時点でセンサーが反応し、ナースコールを通して教えてくれるため直ぐに駆けつけることができ事故を未然に防ぐことができるようになってきている。また職員の見守りの回数も減り負担軽減につながっている。特に夜間の居室内の様子はわかりにくい為、ベッドセンサーの使用は有効的だと思われる。		
【介護ロボットの不都合な点】 現時点で不都合な点はありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年4月5日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
医療法人社団 慈風会	介護老人保健施設 慈風苑	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム エスパシアシリーズ (KA-N1470H、KA-N1410H、中継ユニット)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 30日	16台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 転倒・転落事故防止のため、重度認知症の方、歩行の不安定な方を中心に使用している。その方の状況に合わせて動作検知の設定を行い、入所者の安全と、スタッフの見守り業務の負担軽減に役立っている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 日中、夜間問わず転倒、転落リスクのある入所者に使用している。 特に夜間は、重度認知症を煩っている方の見守りの負担が大きかったが、このセンサーを活用することで、導入直後からスタッフの精神的負担軽減につながっている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特に不都合な点はありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年4月1日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 慈協会	特別養護老人ホーム サニーヒル	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	エスパシアシリーズ KA-N1470J	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月20日	11台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  重度の認知症の方に使用しており、継続的に使用しているので、高い利用率となっています。又、ベッドからの転落事故の減少、見守り業務の負担軽減及び効率化に役立っています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  昼夜問わず使用することにより、複数の利用者を見守ることができ、見守り業務の効率化につながっている。結果、介護職員の見守り業務の一人あたりの業務負荷が分散され、肉体的・精神的負担を軽減することができ満足度は高いものとなっています。又、事故防止・ヒヤリハットの数の減少に役立っており、今後も介護努力を行っていきます。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特になし		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 3月 10日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人コスモス会	特別養護老人ホーム青柳園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	エスパシアシリーズ KA-N1470J ナースコール中継ユニット NU-1610	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 2月 19日	10台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  夜間帯にトイレに行かれる方が車椅子に自ら移乗する時や、不穩になりベッドから立ち上がる際に転倒されることが頻繁にあったが、センサーが鳴り居室へ直ちに向かえるようになり見守りが強化され事故もなくなっている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  職員の人数が少ないときなど、巡回・見守りに不安があったが、ベッド内蔵型センサーベッドを使用することで起き上がった時点でセンサーが反応しナースコールと通して教えてくれるため直ちに駆けつけることができ未然に事故を防ぐことが出来ている。使用後は定期的の巡回・見守りが出来る様になり、 <u>職員の負担軽減と安心につながっている。</u>		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特にありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3 年 3 月 3 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 愛寿会	特別養護老人ホーム 桐花園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム (エスパシアシリーズ、ナースコール中継ユニット)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3 年 3 月 3 日	10 台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ベッドから転倒・転落の危険性がある入所者に対し、離床動作を検知できる見守りシステムを導入。事故リスクの軽減、介護職員の負担軽減につながっている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・1 台で複数の検知パターン（起き上がり、端座位、離床、見守り）を設定できるため、入所者の状態に合わせた支援計画を立てている。 ・マット式のような設置が不要なため、介護者の負担軽減につながっている。 ・介護の質を高め、事故・ヒヤリハットの減少につなげることで、入所者・介護者・家族の不安感を解消。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特になし。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3 年 3 月 3 日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 愛寿会	ショートステイサービス 桐花園	老人短期入所施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム (エスパシアシリーズ、ナースコール中継ユニット)	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3 年 3 月 3 日	4 台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ベッドから転倒・転落の危険性がある入所者に対し、離床動作を検知できる見守りシステムを導入。事故リスクの軽減、介護職員の負担軽減につながっている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・1 台で複数の検知パターン（起き上がり、端座位、離床、見守り）を設定できるため、入所者の状態に合わせた支援計画を立てている。 ・マット式のような設置が不要なため、介護者の負担軽減につながっている。 ・介護の質を高め、事故・ヒヤリハットの減少につなげることで、入所者・介護者・家族の不安感を解消。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特になし。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年4月1日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 慈協会	特別養護老人ホーム サニーヒル ユニット	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	エスパシアシリーズ KA-N1470J	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月22日	8台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  重度の認知症の方に使用しており、継続的に使用しているので、高い利用率となっています。又、ベッドからの転落事故の減少、見守り業務の負担軽減及び効率化に役立っています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  昼夜問わず使用することにより、複数の利用者を見守ることができ、見守り業務の効率化につながっている。結果、介護職員の見守り業務の一人あたりの業務負担が分散され、肉体的・精神的負担を軽減することができ満足度は高いものとなっています。又、事故防止・ヒヤリハットの数の減少に役立っており、今後も介護努力を行います。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特になし		



(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

②実績報告時に提出

令和3年4月1日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 慈協会	ショートステイサービス サニーヒル	短期入所生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	エスパシアシリーズ KA-N1470J	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月22日	8台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  重度の認知症の方に使用しており、継続的に使用しているので、高い利用率となっています。又、ベッドからの転落事故の減少、見守り業務の負担軽減及び効率化に役立っています。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  昼夜問わず使用することにより、複数の利用者を見守ることができ、見守り業務の効率化につながっている。結果、介護職員の見守り業務の一人あたりの業務負担が分散され、肉体的・精神的負担を軽減することができ満足度は高いものとなっています。又、事故防止・ヒヤリハットの数の減少に役立っており、今後も介護努力を行っていきます。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特になし		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

②実績報告時に提出

令和3年 3月12日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 国寿会	特別養護老人ホーム 水都苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム KA-N1520J ナースコール中継ユニット附属	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年2月26日	5台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。  ベッドからの転倒転落事故防止を図るため、危険の認知の難しい入所者にセンサーを使用し、センサー稼働によりコールが鳴り対応している。 (夜間、1～3回のコール(センサー稼働))		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。  センサーを使用することにより、入所者の転倒などの事故が起こる前に対応することができ、ケガや事故を未然に防ぐことができている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。  特にありません。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和3年3月23日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 自洲会	特別養護老人ホーム志津ユウカリ苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム (パラマウントベッド株式会社) ベッド本体型式 KA-N1510G	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和3年3月12日	2台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 施設では毎年重度化が進み、夜間不眠の方や転倒のリスクの高い方が増加しています。特に夜間の見守りについては少ない人員配置での対応となるためセンサーは非常に重要なアイテムです。特に新規に入所した方についてはしばらくは落ち着かない状態となるため見守り支援ベッドを積極的に導入して夜間の行動の把握を行っています。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 詳細なセンサー設定できるものであるため、検知する圧力の調整や検知後報知するまでのタイミングなど様々な設定を行い、入所者の状態に最適な見守りタイミングで訪室できている。使用期間が長くなると様々な状態の入所者に利用したので機能が理解できるようになり当初の設定よりも最適な状態で利用できるようになっていて、これにより <u>介護職員の負担軽減と入所者の安眠を提供</u> できている。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 起き上がりや離床のセンサーだけではなく体動の記録を自動的に保存することができれば入所者の夜間対応についてのアセスメントに重要な情報となると思います。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

②実績報告時に提出

令和 3年 3月 23日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
医療法人 南陽会	介護老人保健施設 みやぎの郷	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	エスパシアシリーズ KA-N1470J	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 5日	1台	
<b>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</b> ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 過去にはベッドからいざって来ベッドから転落もあり従来床対応していた。認知症のある利用者に使用している。最低床に設定し、使用している。ベッドサイドに転落用マットを敷いている。		
<b>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</b> ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 最低床にし使用しているベッドフレームにセンサーあり、起き上がり、端坐位、など利用者様の日中、夜間の行動が予測可能となり、転倒、転落等重大な事故の防止が可能となった。また、床対応と違い起床を促し端坐位にするにも職員が大幅に軽減された。		
<b>【介護ロボットの不都合な点】</b> ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 最低床に設定しても、センサーを使用すると5cmほど自動で高くなってしまったためベッドサイドに転落用マットを敷いて対応した。		